

## 令和6年第13回 教育委員会会議 定例会 会議録

1 日時 令和6年9月25日(火) 14時10分～14時27分

2 場所 教育委員会会議室

3 出席者

教育長 桑原昭佳

委員 上田敬子(議長)、大隈恵子、高石双樹、安永卓生

事務局職員

教育部長(山田哲史)、教育総務課長(梶原康治)、学校教育課長(吉村浩一)、  
学校教育課長補佐(岡松賢吾、平田隆輔、有吉ひろみ)、学校給食課長(宮本敏行)、  
生涯学習課長(中村達也)、文化課長(瀬尾善忠)、文化課文化財保護推進室長(渡邊淳)

書記

教育総務課総務係長(大久保恵子)、教育総務課総務係員(湯浅美穂)

4 案件

(1) 議決事項

議案第33号 飯塚市教育委員会事業評価結果(令和5年度分)

(2) 報告事項

報告第28号 台風10号による被害状況について

(3) 協議事項

① 教育行政について

◆令和6年第13回教育委員会会議 定例会 会議録

(開催日時：令和6年9月25日(火) 14時10分～14時27分)

○上田委員

ただいまより令和6年第13回教育委員会会議 定例会を開会いたします。

■議案第33号 飯塚市教育委員会事業評価結果(令和5年度分)

〈説明：教育総務課長(梶原康治)〉

議案第33号「飯塚市教育委員会事業評価結果(令和5年度分)」についてご説明申し上げます。

議案書の1ページをお願いいたします。提案理由としましては、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条の規定に基づき、令和5年度に実施した教育に関する事務の管理及び執行状況について、2名の外部評価者による点検・評価ヒアリングを行い、その結果に関する報告書を作成し、議会に提出するとともに公表するため、本案を提出するものでございます。内容につきましては、別途配布しております報告書をお願い致します。

報告書の1ページをお願いいたします。1ページには、点検評価を行う目的、教育委員会の組織などについて記載しております。

2ページには教育委員会の活動状況として、教育委員会会議の開催状況等と、3ページにかけまして研修会や学校訪問などの参加状況を記載しております。

4ページをお願いいたします。「1 点検・評価について」、事業の対象は、飯塚市教育施策要綱に掲げた「主要施策」を達成するために取り組んだ、主な事業を対象とし、点検・評価の方法については、各事業の達成状況について、教育大学教授1名と、元学校長1名の2名の方から、「A：達成している」、「B：概ね達成している」、「C：課題がある」、「D：事業見直しが必要」の4ランクで評価をいただいております。

「2 全体評価結果」につきましては、事業の必要性や継続性等の観点から「学校教育分野5事業」、「社会教育分野5事業」の計10事業を点検評価の対象とし、それに対する集計結果を記載しております。

結果は、Aの「達成」が7事業、Bの「概ね達成」が3事業、Cの「課題がある」、Dの「事業見直し」がともに、無しという結果となっております。

次に、5ページから8ページにかけまして、2名の外部評価者による講評を頂いております。いずれの評価者からも全体的には、概ね適切に実施されているとの評価をいただいておりますが、今後、取組をさらに充実・発展させるため、各事業に対し、様々な課題など、専門的なご意見もいただいているところです。

9ページからは、取組施策別評価結果として、学校教育の5事業と、社会教育の5事業を記載しております。

主なものとして、学校教育分野では、9ページの「英語学習の充実」については、小学3年生から中学3年生までの円滑な接続と能力向上のための重層的な7年間の取組は、評価できる。今後は、不登校児童・生徒に対しても、さらに充実した英語学習を行って欲しいとの意見をいただいております。また、10ページの「家庭学習でのICTの活用」については、今後のICTの使い方は、「指導の個別化」として、学習内容を定着・習熟させるためだけでなく、自分の興味・関心がある課題を追求する等「学習の個性化」に繋げていくことが必要ではないかとのご意見をいただいております。

社会教育分野では、12ページの下段「熟年者マナビ塾の学校支援ボランティアの活用」について、「熟

年者マナビ塾」は、平成15年から実施されており、学校支援活動を通して、高齢者の生きがいに貢献される事業であり、目標値等も達成されている。しかし、時代とともに、学校支援活動も変化している。「熟年者マナビ塾」も学校から地域へ出て、学校と地域の双方向で連携・協働できる地域活動を進めていただきたいとのご意見をいただいています。

15ページをお願いいたします。15ページには「事務事業に係る点検・評価一覧表」を記載しております。

次に、16ページからは、各所管課において作成いたしました点検及び評価シートを添付しております。この点検及び評価シートにつきましては、事業等の目的、内容、目標値、また取組状況や成果、今後の方向性等を各所管課において自己点検・評価を行ったもので、この内容に基づき、外部評価者に先ほどの評価をいただいたものでございます。

最後に30ページから巻末まで、令和5年度の教育委員会会議における議案等の一覧表を添付しております。

この報告書にあります点検・評価の結果につきましては、今後、事業内容の工夫や改善等に反映させ、目標値の見直しを含め再検討し、更なる事業の充実を図って参りたいと考えております。

以上、簡単でございますが、議案第33号の説明を終わります。

#### ○大隈委員

ご説明ありがとうございます。今年度はお二方の先生から、とても温かい言葉と次に繋がるご指導をいただいたと思っております。とても有難く思っています。

質問なのですが、点検及び評価シートの21ページ「7 特別なニーズに対応した教育の推進」の中に、目標値が90%とありましたが、毎年90%でしょうか。

#### ○教育総務課長

事業等の目標値については、毎年90%で設定をしています。

#### ○大隈委員

質問ではありませんが、意見を述べさせていただきます。毎年かなりの人数の子どもたちが、この就学相談会に来られています。それに対して一致率が99.3%というのは、親御さんや子どもたち含め、各関係者との話し合いがきちんとできている証拠だと思います。私のこれからの希望ですが、就学した後の子どもたちの継続した支援をお願いしたいと思います。

毎年何人かは必ず、普通クラスに入ったものの途中から支援クラスに入る子どもたちもいます。問題を抱えた子どもたちは、どうしても通常の発達と比べると段々と差が開いてしまいますので、きめ細やかなケアが必要になってきます。

今年度の教育施策要綱に、療育の通所する子どもたちが増えるということで、療育の通所施設も関係施設のなかに入っていたと思われませんが、間違いはないでしょうか。

#### ○教育総務課長

ただいまのご意見につきましては、令和5年度版の飯塚市教育施策要綱に「かしこく優しいたくましい子どもたち」とあります。特別支援を要する児童・生徒に対して、市の関係部署及び関係機関との連携を図りながら、一人ひとりの発達の状態に合わせたきめ細やかな指導や支援を行うということで、関係機関につきましても、就学前や福祉との連携強化ということで、関係機関を具体的に示させていただきました。

#### ○大隈委員

ありがとうございます。普通支援から支援を要する子どもたちが出てくるかと思いますが、的確なご指導をよろしくお願いいたします。

○高石委員

大隈委員がお話しされたように、両先生からとても高い評価をいただいていることを嬉しく思います。特に森先生からは、全体的に丁寧で適切に実施されていることが評価できる、と評価されていました。これは飯塚市教育委員会の教育行政の取組の賜物だと思うと、とても嬉しく思います。

学校教育分野については英語学習の評価が非常に高く、できれば特別支援学級に対する取組が更に充実することを願っています。

また、社会教育分野については、結団式や解団式等によく参加をさせてもらうのですが、少年の船事業がとても高い評価を得ていることは嬉しく思っています。そして、文化財の保護に関する取組やデジタルミュージアムに対して素晴らしい出来だったという評価も嬉しく思います。

評価していただいた部分を更に充実させ、ご指摘いただいた課題は更に深く取り組めるように次年へ繋げられたらと思いました。

(原案可決(全会一致))

#### ■報告第28号 台風10号による被害状況について

《説明：教育総務課長(梶原康治)》

報告第28号「台風10号による被害状況について」ご説明いたします。令和6年8月29日から30日の台風10号によりまして、文教施設に被害が出ておりますので、その状況についてご報告するものでございます。

まず、立岩小学校のレピーター盤の故障とブレーカーの絶縁不良により、外部の放送施設と校舎周辺の外灯5か所に被害が発生しております。

また、飯塚小学校においては、屋内運動場裏のサクラの木の幹や枝が一部倒れる被害が生じております。この被害につきましては、翌日に伐木・処分の対応を行っております。

被害箇所につきましては以上でございますが、立岩小学校のレピーター盤とブレーカーの絶縁不良につきまして、復旧方法等の検討を行い、早急に対応いたします。また、予算措置については、財政部局との協議の結果、緊急に対応を行うため、予備費にて対応することとしております。

以上、簡単でございますが、「台風10号による被害状況について」の報告を終わります。

#### ■教育行政について

(継続審議)

○上田委員

以上をもちまして、本日の全ての議題の審議は終了いたしました。

これをもちまして、令和6年第13回教育委員会会議 定例会を閉会いたします。

なお、次回定例会につきましては、令和6年10月18日(金)14:00からです。